事例No.	851
公表年度	R1
団体の属性	一般市
団体名	宮崎県大崎市

事例区分	公共施設管理

タグ	・消防・防災 ・公共施設活用 ・公共施設等総合管理計画

事例種類	緊急自然災害防止対策事業

事例内容・タイトル

松山地区ため池整備事業

出典

自治体施設・インフラの老朽化対策・防災対策のための地方債活用の手引き

緊急自然災害防止対策事業 ③

宮城県大崎市（人口13万人）「松山地区ため池整備事業」

事業の概要

・ため池の堤体の補強工事

・Ｒ１年９月着手、Ｒ３年３月完成予定

整備の必要性・効果

・H30年度に実施した緊急点検において、ため池の堤体の内側に設置されている遮水シートに損傷が発見され、このまま放置した場合、法面崩壊と洗掘が進み、最終的に決壊する危険性がある。

・ため池が決壊した場合の農用地や沿道の浸水被害等を防止するため、緊急にため池の堤体の補強を行うものである。

整備の概要

総事業費　：60.0百万円

うち緊自債：48.0百万円（12.0百万円は県補助金）

ため池貯水量：23,100㎥　受益面積：16ha

堤体の高さ：6.7m

ため池堤体整備：施工前



ため池堤体整備：施工後



※写真は過去の類似事業におけるもの。